

公開講座(対面講座)

R-LMS(遠隔リカレント教育学習管理システム)の利用方法

群馬大学共同教育学部リカレント教育センター

目次

1. R-LMS とは	1
2. LMS の基本的な構成	1
3. 情報の取り扱い	2
4. コース掲示板	2
5. 連絡方法	3
6. お問い合わせ先	4
7. よくあるご質問 Q&A	4

1. R-LMS とは

群馬大学共同教育学部リカレント教育センターの専用 LMS で、対面講義の日程や資料の確認等ができます。

R-LMS : <https://sl-edu-gu.jp/>

2. LMS の基本的な構成

- あなたが受講している講座がコース名として提示されます。
- 該当のコースについて、各回の講義が表示されています。(図1)
緑色になっている講義をクリックすると、<当日の授業>に関する情報や資料を見ることができます(図2)。



図1 コースの表示例

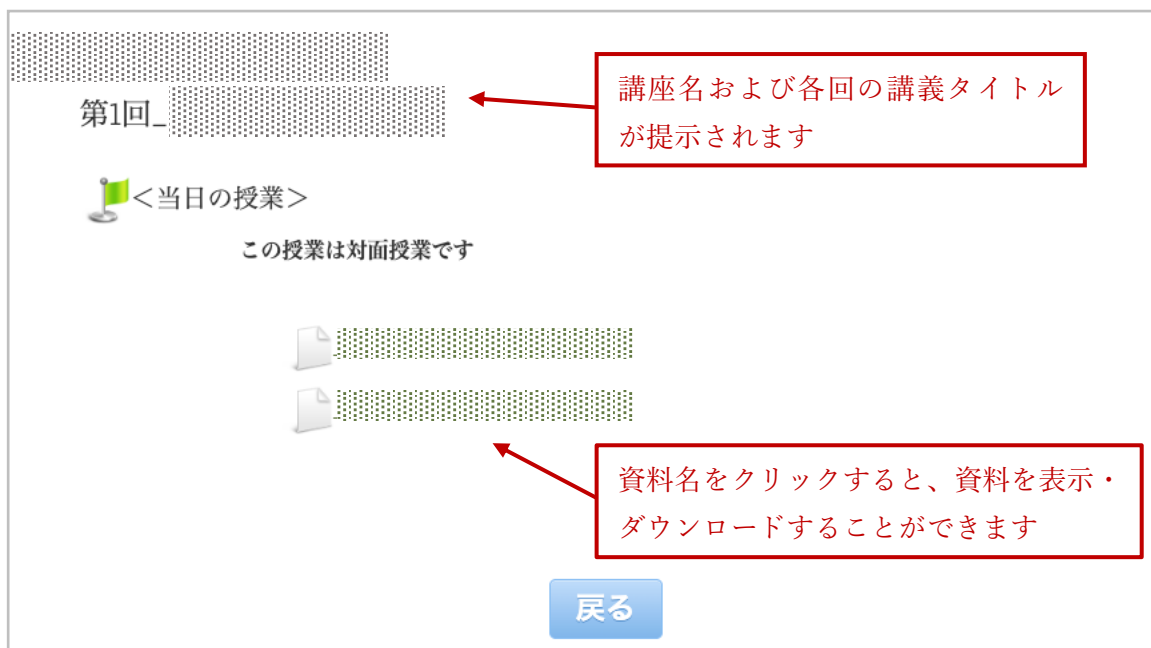


図2 各回の講義に関するメニュー

3. 情報の取り扱い

講義資料等の無断転載・転用・配布・SNS 等での公開を固くお断りいたします。そうした行為が見られた場合は、受講資格の停止につながる可能性があります。その場合でも受講料の返還はいたしません。

4. コース掲示板

- 教員や事務担当者からの受講者全員へのお知らせは、コース掲示板に提示されます（図3）。お知らせがあった場合は、R-LMS に登録されているメールアドレス宛に通知が届きます。
- コース掲示板上でのご投稿や返信は受講者全員に通知が届くことにご留意ください。



図3 コース掲示板の表示

5. 連絡方法

- 教員・事務担当者への連絡や質問、または授業内容に関する質問がある場合は、まず講義名の下に表示されている「連絡する」をクリックしてください。(図4)
- コメント欄に連絡や質問の内容を入力して、「連絡」をクリックします。(図5)
- 教員・事務担当者から返信があったときはメールに通知されますので、下部の URL をクリックすると、R-LMS で閲覧できます(図6)。メールには返信できませんのでご注意ください!

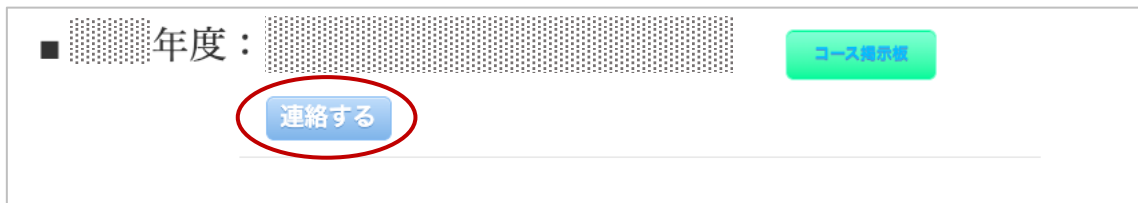


図4 「連絡する」の表示

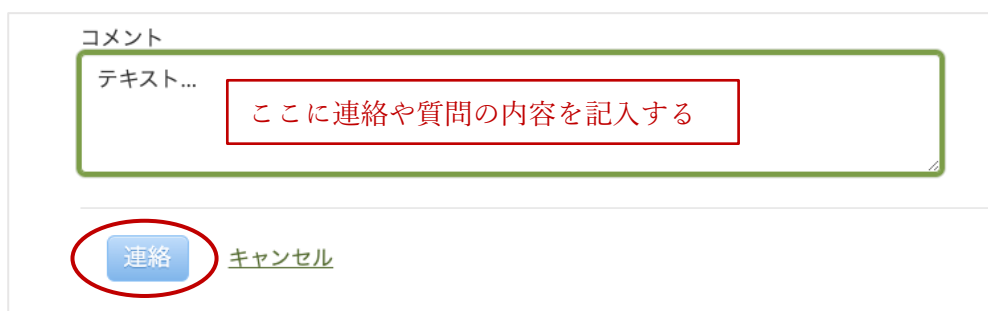


図5 コメントの入力

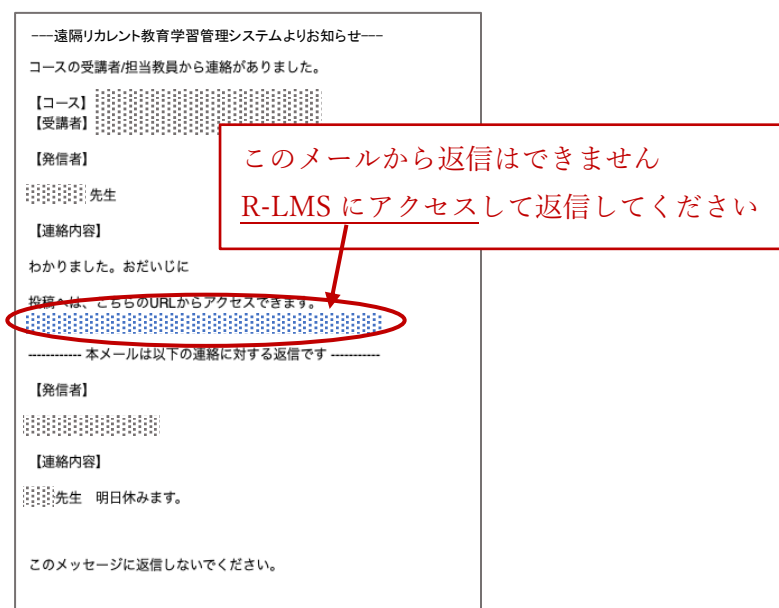


図6 お知らせメールの例

6. お問い合わせ先

- R-LMS からの連絡が難しい場合は、下記のお問い合わせ先までお願いします。

【お問い合わせ先】

群馬大学共同教育学部リカレント教育センター

E-mail : recurrent@ml.gunma-u.ac.jp

- 基本的には、R-LMS のコース掲示板もしくはメールにより連絡を行いますので、セキュリティソフトなどを利用している場合は、以下のドメインからのメールを受信できるように設定しておいてください。

@sl-edu-gu.jp、@ml.gunma-u.ac.jp、@gunma-u.ac.jp

7. よくあるご質問 Q&A

Q. 安全ではないサイトの警告表示が出て、LMS にアクセスできません。

A. LMS は暗号化されており、SSL 証明書も最新のものに更新しています。

受講者側の PC の問題で端末の日時設定がずれている、古い OS やブラウザを使用している、職場のプロキシやファイアウォール等が原因となっていることが多いので、ご自身で解決をお願いします。

Q. パスワードを入れてもログインできません。

A. パスワードはご自身で設定したものですので、こちらでは把握しておりません。ログインできない場合は、パスワードが間違っているということになります。忘れてしまった場合は、お手数ですが新しくパスワードを設定し直してください。
